

「県民の生の声コーナーへの意見、提言等の状況」

(平成23年4月～平成23年9月)

※この報告は、電子メール、ファクス、手紙、電話等で、山形県へ直接寄せられた意見、提言等の状況を取りまとめたものです。

1 寄せられた意見、要望等の件数、内容

(1) 県民の生の声取扱件数

平成23年4月分～平成23年9月分 478件

(2) 平成23年度上半期に寄せられた意見、要望等の具体例

(環境) [太陽光発電の補助について](#)

[山形県エコ企業認定について](#)

(文化・国際化) [山形県県民会館について](#)

(農林水産) [食品の放射性物質検査について](#)

[つや姫の認定方法について](#)

(商工・雇用) [東日本大震災被災者の雇用について](#)

(道路・河川) [国道345号の通行止めについて](#)

[国道345号の道路清掃について](#)

[上山市内河川敷の利用について](#)

[菅里地区の十里塚海岸について](#)

(広報・広聴) [広報について](#)

[県のホームページについて](#)

[県の公式ツイッターアカウントでの情報発信について](#)

(その他) [今回の節電運動について](#)

[健康の森公園について](#)

[保育園の休日保育について](#)

[県総合運動公園屋外プールについて](#)

[海水浴場の駐車料金について](#)

[県発達障がい児等早期支援事業（庄内地域）について](#)

[山形市にある千歳山霊苑について](#)

2 各部局の施策や事務改善に活かした主な事例としては (平成23年度に対応した事例)

- 太陽光発電の助成制度について活用しやすくするため要件を見直した。
- 県産農産物について放射線検査を実施し、安全性をアピールしている。
- 東日本大震災の被災者について緊急雇用創出事業を実施した。
- ツイッターによる情報発信を開始した。
- 節電県民運動に際して、具体的な数値を示した取組事例集を作成し、県のホームページや印刷物等により県民の皆様に提供した。
- 夏期の電力需給対策として、サマータイムや「土日操業」などに対応して、保育所や放課後児童クラブ等での休日保育や延長保育が実施されるよう、市町村に働きかけるとともに、財政支援の予算を確保した。
- 天童市の県総合運動公園のプールにおいて、土・日曜日に入場者が多い場合は、係員による臨時の発券窓口を設置し、発券による待ち時間を解消できるような体制を整えた。